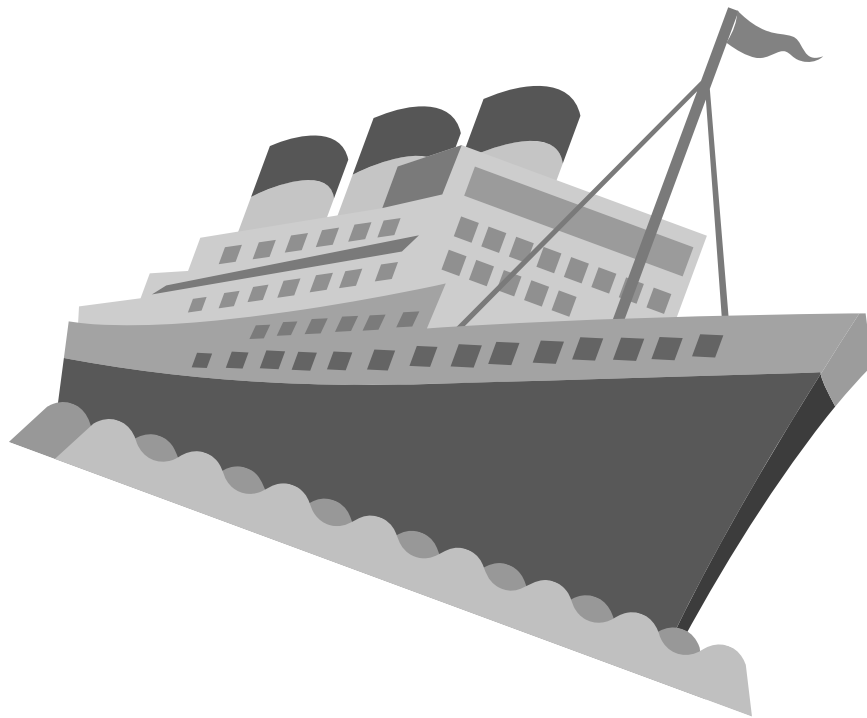


第203回企画展示

タイタニック号沈没100年



期日 平成24年11月1日(木)～11月29日(木)

会場 石川県立図書館 3階閲覧室

展示によせて

今年には英国の豪華客船タイタニック号の沈没事故から 100 年に当たる年です。1912 年 4 月 10 日にサウサンプトン港を出航したタイタニック号は、同月 14 日深夜に氷山に接触し、翌 15 日未明にカナダのニューファウンドランド沖に沈みました。当時世界最大の豪華客船で「不沈船」と言われたタイタニック号の初航海で、乗客乗員合わせて実に 1500 人もの人々が亡くなったのです。これは平時における史上最悪の海難事故です。それから 1 世紀の時を経た今でも、この沈没事故は世界中の人々の関心を惹き続け、これまで多くの書物や映画などの題材となっています。

今回は県立図書館で所蔵している図書・雑誌の中から、タイタニック号や航海などにまつわるものを展示します。世界が 2 度の大戦を経験したこの 1 世紀の間、タイタニック号事故の真相究明や、航海の安全のためになされてきた努力、また他の海難事故などについての記述から、人類の歴史の一側面や人命の尊さを読み取っていただければ幸いです。

☆ タイタニック号について書かれた本

No.	書名等	請求記号
1	タイタニック号の最期 ウォルター・ロード 著 佐藤 亮一 訳 (『世界ノンフィクション全集 5』 筑摩書房 1960)	081.6/88/5
2	タイタニック発見 ロバート・D・バラード 著 中野 恵津子 訳 文芸春秋 1988. 8	558.8/9
3	タイタニックは沈められた ロビン・ガーディナー 著 ダン・ヴァンダー・ヴァット 著 内野 儀 訳 集英社 1996. 7	935/91
4	タイタニック ジェームズ・キャメロンの世界 ポーラ・パリージ 著 鈴木 玲子 訳 ソニー・マガジズ 1998. 11	778.4/10012
5	不沈 悲劇までの全記録 ダニエル・アレン・バトラー [著] 大地 舜 訳 実業之日本社 1998. 12	557.8/10006
6	タイタニックの最後の晩餐 リック・アーチボルト 著 ダナ・マッコリー 著 梶浦 さとり 訳 国書刊行会 1999. 5	596.23/10049
7	なぜタイタニックは沈められたのか ロビン・ガーディナー 著 内野 儀 訳 集英社 2003. 1	936/10131
8	タイタニック百年目の真実 チャールズ・ペレグリーノ 著 伊藤 綺 訳 原書房 2012. 10	557.8/10040

☆ 航海や船について書かれた本

No.	書名等	請求記号
9	洞爺丸はなぜ沈んだか 上前 淳一郎 著 文芸春秋 1980. 11	557.8/10003
10	航海術史 飯田 嘉郎 著 出光書店 1984. 3	558.3/11
11	豪華客船の航跡 二口 一雄 著 成山堂書店 1988. 6	683.7/2
12	深海からの生還 ロジャー・チャプマン 著 関 邦博 訳 堀 真之 訳 井上書院 1989. 1	558.8/10
13	豪華客船物語 松井 邦雄 著 六興出版 1990. 8	556.4/7
14	生きるための海 海のサバイバル 新訂版 野間 寅美 著 成山堂書店 1994. 3	558.8/16
15	北太平洋定期客船史 三浦 昭男 著 出版協同社 1994. 9	683.4/12
16	白い嵐 アルバトロス号最後の航海 チャック・ギーグ 著 岡山 徹 訳 ソニー・マガジズ 1996. 5	935/89
17	ビジュアル博物館 第72巻 難破船 リチャード・プラット 著 川成 洋 日本語版監修 同朋舎 1998. 9	A033/8/72

No.	書名等	請求記号
18	沈没への航路 マイケル・ゴス 著 ジョージ・ペーエ 著 五十嵐 洋子 訳 翔泳社 1999. 3	557.8/10007
19	ミレニアム大航海 飛鳥世界一周クルーズ写真集2000 青木 勝 写真撮影 中村 庸夫 写真撮影 郵船クルーズ 2000. 9	290.9/10015/000
20	ビジュアル博物館 第85巻 レスキュー クレア・ウォッツ 著 岡田 真人 日本語版監修 同朋舎 2001. 11	A033/8/85
21	あきらめたから、生きられた 太平洋37日間漂流船長はなぜ生還できたのか 武智 三繁 著 小学館 2001. 12	916/10599
22	海難の世界史 大内 建二 著 交通研究協会 2002. 1	557.8/10015
23	海のレスキュー USコーストガード ジョン・ウォーターズ 著 安岡 一乗 訳 成山堂書店 2003. 2	557.8/10016
24	復讐する海 捕鯨船エセックス号の悲劇 ナサニエル・フィルブリック 著 相原 真理子 訳 集英社 2003. 12	557.8/10021
25	歴史航海 海が育てたフロンティアスピリッツ 東京ニュース通信社 2004. 4	683.2/10020
26	東の太陽、西の新月 日本・トルコ友好秘話「エルトゥールル号」事件 山田 邦紀 著 坂本 俊夫 著 現代書館 2007. 9	557.8/10028
27	船の歴史文化図鑑 船と航海の世界史 ブライアン・レイヴァリ 著 増田 義郎 訳 武井 摩利 訳 悠書館 2007. 9	A550.2/10007
28	生き残るといふこと えひめ丸沈没事故とトラウマケア 前田 正治 編著 加藤 寛 編著 星和書店 2008. 4	493.7/10485
29	ドキュメント豪華客船の悲劇 竹野 弘之 著 海文堂出版 2008. 5	557.8/10033
30	豪華客船の文化史 増補 野間 恒 著 NTT出版 2008. 7	683.2/10030
31	タイタニックから飛鳥IIへ 客船からクルーズ船への歴史 竹野 弘之 著 交通研究協会 2008. 12	683/10006
32	にっぽんの客船 タイムトリップ INAX出版 2010. 12	556.4/10005
33	船切手の世界 船切手同好会 編著 成山堂書店 2011. 7	693.8/10032

☆ 子ども向けの本

No.	書名等	請求記号
34	タイタニック号のさいご ロード 著 矢野 徹 訳 講談社 1966. 5	90/87/13
35	ひょうざん ローマ・ガンス ぶん ブラディミール・ボブリ え 正村 貞治 やく 福音館書店 1968. 8	45/カ

No.	書名等	請求記号
36	タイタニック号しずむ 後藤 健夫 〔作〕 (『コンチキ号のぼうけん』 講談社 1984. 6)	916/ホ/5
37	ポーラー タイタニック号にのったぬいぐるみのくまのお話 デージーC. S. スペドゥン 〔作〕 ローリー・マクガウ 〔絵〕 河津 千代 〔訳〕 リブリオ出版 1997. 5	72/マ
38	タイタニックの犬ラブ 氷の海に沈んだ夫人と愛犬の物語 関 朝之 〔作〕 ハート出版 2001. 10	913/セ
39	救出 日本・トルコ友情のドラマ 木暮 正夫 〔文〕 相澤 るつ子 〔絵〕 アリス館 2003. 10	557/コ
40	海時計職人ジョン・ハリソン 船旅を変えたひとりの男の物語 ルイズ・ボーデン 〔文〕 エリック・ブレイグバッド 〔絵〕 片岡 しのぶ 〔訳〕 あすなろ書房 2005. 2	289/ハ

☆ 雑誌に掲載された記事

No.	記事名等	誌名
41	海上における生命の安全－タイタニック・洞爺丸・福竜丸 入江 啓四郎 〔著〕 1954. 10	世界週報 第35巻第30号
42	洞爺丸とタイタニック号 脇村 義太郎 〔著〕 1954. 11	中央公論 第69巻第11号
43	永遠のロマンと悲劇 「タイタニック号」大特集 1980. 9	サンデー毎日 1980/9/14
44	「レイズ・ザ・タイタニック」〈特集〉 1980. 11	キネマ旬報 797号
45	沈没タイタニック号新事実－元YMO細野晴臣一族, 「日本人の汚名」晴らす 1997. 12	サンデー毎日 1997/12/21
46	巻頭特集タイタニック 1997. 12	キネマ旬報 1241号
47	タイタニック号の最後の晩餐 大阪リーガロイヤルホテル 〔編〕 1998. 11	暮らしの手帖. 第3世紀 76号
48	タイタニック遺品展を見て 川村 庸也 〔著〕 2000. 3	世界の艦船 565号
49	「レイディーズ・ファースト」の運命－『自助論』から『クオレ』そして 『タイタニック』へ 平川 祐弘 〔著〕 2000. 10	図書 618号
50	特集 深海底で崩れゆくタイタニック号 ロバート・D. バラード 〔著〕 2004. 12	National geographic 第10巻第12号
51	歴史 タイタニック号を沈めた真犯人 ジェニー・インターランディ 〔著〕 2008. 10	Newsweek 第23巻第40号
52	タイタニック沈没の真実 2012. 4	National geographic 第18巻第4号
53	タイタニック号沈没から100年 生還者に学ぶ窮地の決断 2012. 5	日経ビジネス 1640号
54	「タイタニック事件」から100年 ゆかりの地を訪ねて 福島 良治 〔著〕 2012. 9	世界の艦船 765号

第203回 企画展示

「タイタニック号沈没100年」展示目録

平成24年11月1日 発行

編集 石川県立図書館展示委員会

発行 石川県立図書館